

Tachikoku Times

No.0032 2月号

東京都立立川国際中等教育学校
<https://www.metro.ed.jp/tachikawa-s/>

Saturday February 20, 2021

English Presentation Day

英語発表会



毎年この時期に実施している「英語発表会」。例年は生徒が集まり第1アリーナで実施をしていましたが、今回は感染症対策のため、発表者と聴衆とが分かれた形式となりました。発表は審査員数名しかいない集会室で行い、その様子を各教室にライブ配信しました。第1学年の発表は「Recitation Contest」（暗唱コンテスト）です。英語の授業の標準クラスから7名、発展のγクラスから3名の生徒が代表として出場しました。第2学年の発表は「Speech contest」（スピーチコンテスト）です。【My dream】【The Person I Respect】の2つのテーマについて、標準クラス7名、γクラス3名の生徒が代表として出場し、各自の思いを英語で発表しました。第3学年は「Presentation Contest」（プレゼンテーションコンテスト）です。3学年の各学級の代表グループが発表をしました。3年A組「School」3年B組「Onomatopoeia」3年C組「Japanese sweets」3年D組「Birth order」各学級代表の発表の後、γクラスの代表グループの発表がありました。3年AB組「Laughter」3年CD組「Election」。カメラの前にたって、少し緊張していた生徒もいたようですが、どの個人・グループも堂々としていて、身振り手振りを使いながら、丁寧な英語の発音で、とっても素敵な発表でした。「立川国際らしさ」がいっぱいの英語発表会でした。

卒業生を招いて第3学年 進路講演会

1月13日（水）に第3学年では進路講演会「卒業生のお話を聞く会」が行われました。3月に「義務教育」の課程を修了し、翌月は「高校生」になります。高校生になると、すぐに「次の進路（立川国際卒業後の進路）」を考える進路学習に取り組み、大学進学のことを考え始めます。今回の進路講演会では、チューターとして在校生の学習をサポートしている卒業生に話をしてもらいました。「第5期生：一橋大学商学部在籍」「第7期生：



東京大学理科Ⅱ類在籍」の2人の卒業生です。大学で学んでいることを丁寧にわかりやすい言葉で話をしてくれました。自分が希望する「将来の職業」は何なのか、その職業に就くために、どんな進学先（大学等）を選択するのか、自分の興味関心、適性を踏まえて考え始める機会となりました。「自分で考え、切り開いていかなければならない。」進路説明会の冒頭に、学年の先生からそんな言葉がありました。自分で切り開いていく進路。そのスタートラインに立った3年生です。

東京大学と高大連携

東京大学国立天文台の小久保栄一郎教授をお招きして高大連携講座が行われました。テーマは「宇宙の中の地球」。小久保先生は、中学3年生の国語の教科書に『月の起源を探る』を執筆されており、その内容の前段階のこと、さらに「元素」についてのお話もしてくださり、興味津々、瞳を輝かせて説明を聞いている生徒もいました。立川国際ならではの「東京大学」との連携講座。立川国際卒業後の生き方のヒントとなった連携講座でした。

